

2012年7月2日

株式会社ボイジャー

コミケで人気の同人サークルとボイジャーが初コラボ！

『電子書籍少女 VOYAGER edition』

「BinB store」にて7月3日無料公開スタート

株式会社ボイジャー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：萩野正昭、以下：ボイジャー）は7月3日、自社の運営する「BinB store（ビーインビーストア）」にて、『電子書籍少女 VOYAGER edition』著者 木野陽・藤春都・土屋つかさ、編者ミハラテツヤ（ボイジャー刊）の無料公開を開始いたします。

本書は同人サークル「辺境屋」が今まで発表している同人誌シリーズ『電子書籍少女』を再録し、加筆した作品です。『電子書籍少女』とは、電子書籍端末を美少女キャラクターに擬人化し、そのキャラクターを通じて電子書籍の楽しみ方や最新動向をコミックやコラム、ライトノベルなど様々な形にして伝える企画です。同人誌界では“創作マンガ”と呼ばれるオリジナルストーリーのジャンルに属し、電子書籍をテーマにした同人誌は「電子書籍少女」のみ。その斬新な視点に、出版デジタル機構 取締役会長である植村八潮氏から「電子書籍元年以降に出てきた新世代！」と推薦文をいただきました。

「辺境屋」はほとんどが20代で構成される同人サークルです。筑波大学図書館情報メディア研究科の現役大学院生であるミハラテツヤ氏がプロデュースし、執筆陣にはメディアファクトリー第3回MFコミック大賞＜アライブ賞＞を受賞した漫画家・木野陽氏（キャラクターデザイン）など実力派の著者が多数在籍しています。

電子書籍に20年以上携わってきたボイジャーは、「電子書籍少女」の斬新な切り口に共感し、今まで培ってきた技術を若い著者らに活用してほしいと思いコラボレーションを提案しました。書き手に合わせて、コミックは見開き表示、コラムやライトノベルはリフロー型テキストと最適な方法で表示しています。BinBなら画像と原稿の複合型表示も美しく、スムーズに表現できます。ボイジャーの技術力と、電子書籍界の新世代「電子書籍少女」とのコラボレーションをお楽しみいただけるよう、無料で公開いたします。ボイジャーの新たなチャレンジをぜひご一読ください！

電子書籍少女 VOYAGER edition

2012(C)Tetsuya Miura, (C) Voyager Japan, Inc.



Koboちゃん



iPhoneちゃん（右）
iPadちゃん（左）



Kindleちゃん



Readerちゃん
Nookちゃん



GALAPAGOSちゃん

□同人誌界で唯一“電子書籍”をテーマにした内容

『電子書籍少女』はコミックマーケットをはじめとする同人誌即売会や同人誌専門店で販売されていますが、初期の作品は既に完売しており、傑作選としてVOYAGER editionにその一部を収録しました。KindleやiPad、SONY Readerなどおなじみの電子書籍端末たちが、かわいい女の子として描かれ今夏日本発売と言われるKoboも登場。

また「辺境屋」がボイジャーを取材した描き下しマンガ“ボイジャー探訪記”も初公開いたします。電子書籍ブーム、電子書籍元年と呼ばれて久しいものの、電子書籍は一般になかなか普及しません。本書では、電子書籍端が日本で普及しない問題はなにか、ユーモアを交えてシニカルな指摘を行っています。



▶書影のダウンロードは[こちらから](#)

□出版デジタル機構 取締役会長・植村八潮氏、絶賛！

本書の推薦文は出版デジタル機構の取締役会長・植村八潮氏によるもの。出版デジタル機構は電子書籍市場の拡大を目指して4月に設立。産業革新機構が150億円を出資し、電子書籍の普及を後押ししています。80年代から現在まで電子書籍に関わり続けている植村氏の推薦文は、電子書籍の歴史を振り返るものにもなっています。以下に一部を掲載します。



いまだに電子書籍のイベントや特集で、萩野さん（註：ボイジャー代表 萩野正昭）や自分の名前が出てきます。この状況はおかしい。新しいプレーヤーが出てこないといけません。若い人たちがおもしろがってくれないと、電子書籍はダメになってしまいます。

ひるがえって、ミハラさんらこの著者たちは電子書籍ムーブメントの外にいます。（略）「電子書籍ブームとは、電子書籍が一般的に普及するブームではなく、電子書籍について関係者が“語り合う”ブーム」なのです。そういう部分と『電子書籍少女』を描いているかれらは乖離しています。肩肘はった力みも感じません。また同人誌という文化性もうまく生かしています。端末を擬人化するという切り口も成功してます。自分にはその発想はまったくなかったので、感覚がもう違うんだなとびっくりしました（笑）。

□コミック、コラム……書き手に合わせて自由な表現を実現

電子書籍というテーマに基づき、ある著者はコミックを描き、ある著者は文字で書いています。BinB読書システムでは多様な表現を余さず、かつ電子書籍で読みやすい表示をしています。文字の調整やコミックの見開きや、異なる読書環境にも、テキストリフローで対応しています。



■作品情報

書名 電子書籍少女 VOYAGER edition
著者 木野陽・藤春都・土屋つかさ
編者 ミハラテツヤ
出版社 ボイジャー
価格 無料
発売日 7月3日(水) 12:00
販売ストア BinB store <http://binb-store.com/>
商品詳細ページ http://binb-store.com/index.php?main_page=product_info&products_id=13498
読書環境

▷パソコン、スマートフォン、タブレット

Windows : Microsoft Windows 7/Vista/XP SP2～(日本語版)

Mac : Mac OS X 10.6～

iPhone 4/iPhone 4S/iPad/iPad2/iPad(第3世代) iOS 4.3～

Android : Android 2.2～(スマートフォン)、Android 3.0～(タブレット)

▷プラウザ

Google Chrome、Firefox 7以降、Safari 5.1以降、Internet Explorer 9以降

※インターネット接続環境下でご利用ください

■編者紹介

ミハラテツヤ

筑波大学図書館情報メディア研究科博士課程に在学中。大学院生としてWeb、メタデータの研究に携わる傍ら、サークル「辺境屋」にて漫画家・木野陽と創作マンガの制作活動を続けている。そのほか商業誌/同人誌を問わずマンガのプロデュースを行っている。代表作は『[マンガジュニア名作シリーズ 小公女](#)』(マンガ/布袋あづき、学研マーケティング刊)。

2009年、研究活動で入手した、当時発売されたばかりの電子書籍端末Amazon Kindle2を同人誌即売会に持ち込んだ際に記念として4コママンガ「きんどるちゃん」を発表した。以後、端末の擬人化キャラクターを通じて電子書籍の楽しみ方や最新動向を伝える同人誌『電子書籍少女』を年2回のペースで発行している。

TwitterID: [@teim_tw](#)

■著者紹介

木野陽 (きのひなた)

漫画家/イラストレーター。講談社アフタヌーン四季賞2010春〈準入選〉、メディアファクトリー第3回MFコミック大賞〈アライブ賞〉を受賞し、「飛ぶ東京 -Wandering City TOKYO-」(メディアファクトリー・月刊コミックアライブ)でデビュー。サークル「辺境屋」にて漫画誌を発行するほか、同人誌『電子書籍少女』の企画では擬人化キャラクターのデザインやメインのイラスト、漫画を担当。最近では商業誌をはじめ、Webサイトでイラストやルポ漫画を描くなど活躍の場を広げている。

Web: [Etheric-F](#)

TwitterID: [@hinata_k](#)

藤春都 (ふじはるみやこ)

ライトノベル作家。筑波大学図書館情報専門学群卒。研究テーマはメタデータなど。『ミステイック・ミュージアム』にて第2回ノベルジャパン大賞〈佳作〉受賞。著書に『空想／のべりずむ』、『瑠璃色の刃と朱色の絆』(どちらもホビージャパン刊)など多数。

Web: [Claymore](#)

TwitterID: [@fujiharu](#)

土屋つかさ（つちやつかさ）

ライトノベル作家。代表作は『放課後の魔術師』、『サマーウォーズ クライシス・オブ・OZ』（どちらも角川スニーカー文庫刊）など多数。現在流通している電子書籍のシステムに疑問を感じ、同人サークル辺境屋でコラムを連載中。最新作は『それがるうるの支配魔術 Game 4：ロックドーム・ゴッデス』（角川スニーカー文庫刊）。2012年9月にシリーズ最新刊を発売予定。

Web: [土屋つかさの今か無しか](#)

TwitterID: [@t_tutiya](#)

〈株式会社ボイジャーについて〉

株式会社ボイジャー 代表取締役 萩野正昭

ホームページ：<http://www.voyager.co.jp>

Windows、Macintoshで標準的な電子本ビューア「T-Time」開発元。2000年に商用に電子本を販売することを目的として開発したドットブック (.book) は、T-Timeをビューアとして読むことが出来る。2006年セルシスと共同で携帯電話向けBookSurfingソリューション（現・BSソリューション）の提供を開始。2007年コミック・雑誌等の配信ソリューションとしてWebブラウザ用プラグインT-Time Crochetを開発。2008年iPhone対応、2010年6月iPad対応をし、.book & T-Timeのソリューションを幅広く展開している。

本ソリューションは、講談社、角川書店、新潮社、文藝春秋、筑摩書房、幻冬舎コミックス、アスキー・メディアワークスなどが採用している。

〈関連URL紹介〉

★BinB store：<http://binb-store.com/>

★Voyager Store：<http://voyager-store.com>

※ 商標について

*T-Time、.book／ドットブック、Crochet／クロッシェ、BinBは、株式会社ボイジャーの登録商標です。

*会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

〈報道関係お問い合わせ先〉

株式会社ボイジャー 企画室 鎌田純子、高山みのり

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-41-14

電話: 03-5467-7070 / FAX: 03-5467-7080

Email : infomgr@voyager.co.jp